

インフルエンザの予防接種について

- ◎ 予防接種によるインフルエンザワクチンの効果は、接種後2週間～5か月くらい!
- ◎ 予防接種を受けようと考えている方は、お早めに! (12月中旬までに接種を終えることが望ましい)
- ◎ 予防接種を受けたら、園へ伝えてください。 (接種後の体調に注意する必要があります)

☆☆☆ インフルエンザワクチンQ&A ☆☆☆

Q. インフルエンザワクチンの接種を受けたのに、インフルエンザにかかったことがあるのですが、**ワクチンの効果があるの?**

A. インフルエンザワクチンは「感染」を完全に阻止する効果はありませんが、「発症」を予防することや、発症後の重症化を予防することに関しては、一定の効果があるとされています。

※インフルエンザワクチンの最も大きな効果は「重症化」を予防する効果です。

厚生労働省「今冬のインフルエンザ総合対策について」より



感染性胃腸炎の感染拡大防止にご協力をお願いします

感染性胃腸炎の原因ウイルスは何種類ありますが、現時点ではノロウイルスによるものが多いようです。

ノロウイルスの特徴



- ・感染力が非常に強い。
- ・潜伏期間 (感染してから発症するまで) が24～48時間と短い。
- ・突然「吐く」「下痢」がある。
- ・症状が消失しても便の中に1週間～1か月ウイルスが排出される。
- ・アルコール消毒が効かない。

園での対策

- ・保育中の体調の変化を把握。
- ・最新の情報を収集。(園児・家族の健康状況、近隣での流行状況など)
- ・嘔吐物、下痢便の適切な処理。(次亜塩素酸ナトリウムを使用)
- ・流行時は、日常の清掃 + 次亜塩素酸ナトリウム消毒。



☆☆☆ 保健師からのお願い! ☆☆☆



子どもは自分の体調の悪さをうまく伝えられません。必ず情報提供をしてください。

家庭で・・・

- ・昨日、熱がでた、吐いた、下痢した!
- ・便秘何日目!
- ・睡眠不足!
- ・食欲がない!
- ・転んだ、落ちた、ぶつかった!
- ・予防接種をした!
- ・家族に感染症にかかっている人がいる!



園で様子がおかしいよ・・・

- ・機嫌が悪い ・顔色が悪い
- ・活気がない ・食べない ・熱っぽい
- ・おなかが痛い ・頭が痛い
- ・腕が腫れている etc

早く気付いてあげたい・・・

《 1月の乳幼児健診・相談 》

会場:保健センター

	6か月児健診 (H28.6月生)	1歳6か月児健診 (H27.6月生)	3歳児健診 (H25.12月生)	2歳児相談 (H26.12月生)
1日～15日生	12日(木)	17日(火)	11日(水)	13日(金)
16日～末日生	18日(水)	31日(火)	25日(水)	
受付時間	13:15～14:00			9:30～10:30

受診結果を園にお知らせください。



※ 体調不良等で指定日に受けられない場合は、別の日や翌月の健診日に受けることができます。